

編集

三好市役所総務部秘書人事課

〒778-8501

徳島県三好市池田町シンマチ

1500番地2

☎0883-72-7646

koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

<http://www.city-miyoshi.jp/>



QRコードからアクセス

□ 編集後記

冬のスポーツといえば、駅伝やスキーが頭に浮かびますが池田地区サッカー大会もその一つ。普段サッカー経験のない小学生の貴重な試合の場となっており、三好市スポーツ少年団が主催し9回目、古くは郵便局のポスト杯が前身となっており、今回で29年目を迎えました。今年は低学年や女子にもサッカーに親んでもらおうと「さぎそうカップ」も新設され、子どもたちの真剣な表情やたくさんの笑顔を見ることができ感慨深い一日になりました(近)

3月3日は、ひな祭り。この日は、三野認定こども園のおひなまつり会にお邪魔しました。元気いっぱいの子もたちと飾ってあるひな人形を見ていると我が家でも毎年ひな人形を飾ってお祝いしたことを思い出しました。今月号で広報担当2年が終わろうとしています。取材先で多くの方と出会えたことは、私の宝物になりました。この号を最後に1年間お休みをいただきますが、今度は母としてパワーアップして帰ってきたいと思いますので今後とも市報みよしをよろしく願います(川)

三好市探訪



首切れ地蔵

— 三好市三野町太刀野 —

三野町には、新編三野町史出版記念事業で平成17年11月に建立された「ふるさと標柱」が町内の至る所に点在しています。首切れ地蔵は、ふるさと標柱37にあたり、三加茂町と三野町を結ぶ角の浦大橋から北に約200m進んだ交差点の側に舟石型地蔵が南向きに鎮座しています。

この地蔵は、同町の花園にあった成願寺への道しるべとして建てられた八丁石で、どうしたことが首がなく「首切れ地蔵」と呼ばれていました。

ふるさと標柱には、『昭和5年の春、足の不自由な四国遍路が一心込めて祈願していたところ、あら不思議、足が立った。噂は近郷近在に伝わり「病が治る靈驗あらたかな地蔵さん」と言うことで参詣者が押しかけ、露店が立ち並んだのである』と書かれています。今でも参拝者があり、お米やお賽銭、お花などがお供えされており、当時のにぎわいを今に伝える貴重な地蔵として親しまれています。